

第7回運営委員会 議事録

平成15年4月15日(火)
於:茨城県開発公社 3階 第4中会議室

1. 新全総分科会の発表について

<東海村の水環境について> :茨城大学工学部都市システム工学科 神子先生より発表
いただきました。

(1)東海村の水利用について
上水道の現況について
下水道の現況について

(2)東海村の水環境について
河川、海域の水質について

2. 運営委員会の結果について

(1)平成15年度 役員改選に向けて

- ・現会長である茨城大学の山方先生が、工学部長として公務多忙のため、交代の要請が出ている。
会長を産官学で持ち回りとしてはどうかと大学側から提案があったが、会長は、対外的な面から中立的な立場にある大学で引き続きお願いしたいとの意見があり、持ち帰り検討することになりました。
- ・そのほか、理事、運営委員の交代については、改めて事務局より、文書照会し、総会に間に合わせることになりました。

(2)NPO化に向けて

- ・前回に引き続き、NPO化についてどうするか議論を行った。
- ・会としての内容は、今までとそう違わないが、社会貢献(還元)が今まで以上に求められる位が変わる点である。
- ・NPO化の前に、この会をどうもっていったらいいのか、このままでいいのかの議論を先にやらないと即NPOというわけにはいかないのではないか。
- ・受託事業が請けやすくなるといっても、固有の事務に携わりながらなので、いったい誰がやることになるのか、負担が増えることになるし、実際にはできないのではないか。
- ・受託のシュミレーションを作ってはどうか。
- ・NPO化について社会的な需要があるのかどうか検証する必要がある。
- ・次回以降引き続き議論することになりました。

(3)海外視察について

- ・都市再開発のフランスのストラスブールとドイツのフライブルグ、浮体橋のノルウエーのベルゲンを回る10日間のコースで、約50万円かかる案を紹介。
- ・費用については、今の半分くらいの予算にならないかとの意見があり、コース取りを再検討して、次回再提案することになりました。

(4)その他

- ・平成15年度の総会に向けて、各グループの名簿を修正するため、事務局より平成14年度の旧名簿のフロッピーを送付して、期日までに送り返してもらうことになりました。
- ・その際、今後の会の連絡を各会員にメールリストにより、送付することにしたいため、必ず、会社等のメールアドレスか個人のメールアドレスを記入していただきたいとのことです。